

大阪市立 東田辺小学校



所在地 〒546-0032 東住吉区東田辺2-14-6

電話 06-6691-5671

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e741693>

校長名 細川 克寿



標準服 有 集団登校 有



学校概要

- ・校訓 「仲良く 明るく 力いっぱい」
- ・教育目標 「感じ、考え、確かで、豊かに表現しようとするを通して、共に分かり合い、高め合う子どもを育てる。」

本校は、平成30年6月10日で創立77年目を迎えました。毎年6月に同窓会の総会と「ほたるの夕べ」が開催されます。この「ほたるの夕べ」は今年で19回目を迎えるイベントで、たくさんの方が来て楽しいひと時を過ごします。地域の方々に作っていただいたビオトープが本校にあり、ビオトープを飛び交うホタルの姿は、夏の風物詩となっており、東住吉区の人々が楽しみにしています。

● 運営に関する計画

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- ①認知したいじめについて、解消する割合を高める。
- ②「学校のきまり・規則を守っている」と答える児童を増やす。
- ③不登校児童「0」
- ④「廊下や階段を安全に気をつけて通行している」と答える児童を増やす。
- ⑤「学校は、子どもの健康・安全に対する取り組みを進めている」と答える保護者を増やす。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- ①学力経年調査の結果を向上させる。（同一母集団で前年と比較）
 - ・各学年の標準化得点を向上させる。
 - ・正答率の低い児童を減らす。
 - ・正答率の高い児童を増やす。
- ②「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と答える児童を増やす。
- ③全国体力調査において、「反復横跳び」の平均記録を向上させる。
- ④「学校の授業で、自分の考えや思いを発表している」と答える児童を増やす。
- ⑤「学校は子どもにとってわかりやすい授業をしている」と答える保護者を増やす。

● 体力・運動調査結果

種目別 平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子		17.75	19.22	29.94	39.13	59.34	9.11	150.63	21.81	53.66
女子		16.22	16.59	38.30	37.59	51.04	9.63	149.33	12.26	55.00

○握力・20メートルシャトルランは、男女共に大阪市、全国平均を上回っている。特に、20メートルシャトルランは大きく上回っている。男子は50m走と立ち幅とびで大阪市の平均を上回っている。女子は、長座体前屈と立ち幅とびで大阪市、全国平均を上回っている。

○男女共に、上体起こし、反復横とび、ソフトボール投げは大阪市、全国平均を下回っている。特に、本校では例年ソフトボール投げの記録が伸び悩んでいる。

○体力合計点では、男女共に大阪市平均は上回っているが、全国平均は下回っている。

● 児童数・学級数 平成30年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	47	43	48	46	41	60	285
学級数	2	2	2	2	1	2	11
特別支援学級							4

● 学力調査結果

	国語A	国語B	算数A	算数B
平均正答率 (%)	76	55	82	46

本校の平均正答率は、国語A・B、算数A・Bすべてにおいて大阪市平均を上回っている。しかし、全国平均と比較すると、国語Aは1.1%、算数Aは3.7%上回っているが、国語Bは2.5%、算数Bは0.3%全国平均を下回っている。この結果から、国語・算数とも基礎的・基本的な問題はできているが、活用に関する問題に課題があることがわかる。特に、国語Bでは、読むこと・書くことの正答率が低かった。文章を読んで、その内容をもとにまとめたり、自分の意見や考えを書いたりする力をつけていく必要がある。無解答率が大阪市や全国平均より低いことから、わからなくても、どうにかがんばって問題を解こうとする姿勢がうかがわれる。

【国語A・算数A・B】 今後も継続して、授業の始めや終わり、朝の時間を利用して漢字や計算など、児童に基礎・基本的な学力の定着を図っていく。特に、なかなか学習内容が定着しにくい児童に対しては、放課後などの時間を利用して個別に指導し、学力の定着に努める。

【国語B】 昨年度に引き続き、国語を研究教科にし、児童の話す・書く力の育成を図ってきた。一昨年度よりも全国平均との差が縮まったが、まだ全国平均より低いことを考慮し、国語だけでなく他の授業の中でも自分の考えや意見を書いたり、話したりする機会を多く取り入れる。また過去の問題などを利用して、問題の答え方や答えの導き出し方の筋道を考える時間を授業の中に入れていく。図書館の整備・充実をさらにすすめ、児童が読書に集中できる環境づくりに努める。

※全国・大阪市の平均についてはP10参照

○体育科の授業では、子どもたちが進んで運動に取組み、能力を身につけながらいきいきと楽しく活動できるように、指導法の工夫や改善をはかっている。また、運動週間を年間に3回設定し、運動量を増やすなどの工夫も行ってきた。こうした取組みにより、子どもたちの体力向上につながっていると考えられる。今後も様々な取組みをしながら、自分の体力に関心を持ち、すすんで体力作りを取組むことができる子どもの育成をはかる。

※全国・大阪市の平均についてはP10参照

学校の沿革

昭和17年4月10日 大阪市立東田辺国民学校開校式（本校のはじまり）

昭和22年 大阪市立東田辺小学校となる

昭和54年 校舎竣工記念式典

昭和63年 講堂兼体育館改築竣工

平成4年2月 創立50周年記念式典

平成10年12月 ビオトープ「希望の泉」竣工

平成13年12月 創立60周年記念式典

平成23年11月 創立70周年記念式典

平成29年8月 エレベーター設置工事開始

平成30年2月5日 エレベーター完成

学校行事

4月 入学式・始業式・土曜授業（交通安全集会）

5月 家庭訪問

6月 運動会・土曜授業（音楽鑑賞会）・プール開き

7月 期末個人懇談会・終業式・林間指導（5年）

8月 始業式

10月 土曜授業（東田辺っ子集会）・修学旅行（6年）・キッズマート（6年）・一日店員体験（5年）

11月 作品展・休日参観・地域清掃

12月 期末個人懇談会・終業式

1月 始業式・防災訓練

2月 卒業遠足

3月 土曜授業（卒業を祝う会）・卒業式・修了式

運動会

本校は6月最初の日曜日に行われています。全校児童が力いっぱい演技・競技に頑張ります。多くの保護者の方々や地域の方々毎年、参観されます。



東田辺っ子集会

土曜授業の日に、本校の縦割り班で楽しいお店を出します。6年生が中心になって、みんなでお店決めから準備をします。スーパーボールすくいやコイン落としなどいろいろなお店があり、児童はいきいきと活動しています。



キッズマート

6年生が総合学習の時間を使って、駒川商店街のお休みの日に、お店の前をお借りして、自分たちでお店を出します。家や地域からの商品や野菜・洗剤などいろいろなものを売ります。このキッズマートは地域の方々にも有名で、とてもにぎわいます。



一日店員体験

5年生が総合学習の時間を使って、駒川商店街のお店の協力で一日店員体験をします。商品売るためのお店の人の苦労や工夫を身をもって体験します。

